

# 2023年10月期 第2四半期決算補足説明資料

株式会社モルフォ  
(東証グロース:3653)

2023.6.9



# Vision

Rise above what we see, to realize what we feel

-人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-

# 目次

- エグゼクティブサマリー
- 1. 2023年10月期 第2四半期決算 概要
- 2. 2023年10月期 第2四半期 トピックス
- 3. SDGsへの取り組み
- Appendix

## ■ 業績伸長

売上高995百万円(前年同四半期比9.5%増)、営業損失277百万円(前年同四半期は323百万円)、経常損失291百万円(前年同四半期は288百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失357百万円(前年同四半期は302百万円)

## ■ 戦略領域

①スマートデバイス、②車載/モビリティ、③DXの3つの「戦略領域」。イメージングテクノロジーを軸に高付加価値ソリューションの開発、顧客企業の課題解決へ取り組む。パートナー企業や顧客企業との連携を推進し、ドメインナレッジの蓄積と継続性・収益性の高いストック型ビジネスモデルにより事業拡大。

## ■ 中期経営計画「Vision2024」

「Rise above what we see, to realize what we feel -人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう-」をビジョンとして、テクノロジーによるイノベーションを通じた顧客価値の最大化を目指す。生活の利便性向上、安心安全な生活環境の提供、生産性向上の実現による社会問題の解決へも貢献。

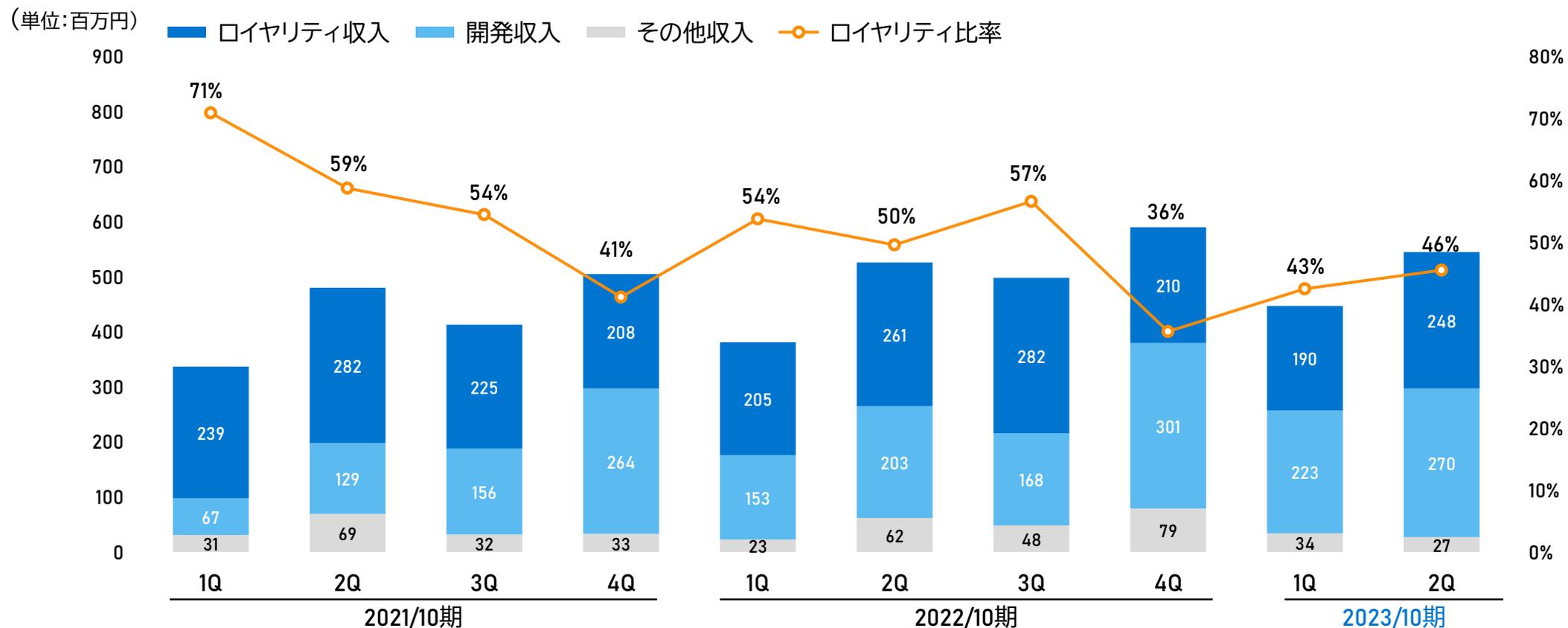
# 1. 2023年10月期 第2四半期決算 概要

- 売上：AIやIoT、5G等に対する企業ニーズの高まりを背景に、**前年同期比+9.5%**
- 営業損失：コストリダクション効果により、**前年同四半期期比46百万円改善**
- 経常損失：営業損失が改善するも**為替差損の影響**もあり、前年同四半期比2百万円減少
- 親会社株主に帰属する当期純損失：**固定資産の減損損失**43百万円計上

(単位:百万円)	2022/10期 2Q	2023/10期 2Q	増減
売上	908	995	+86
営業費用	1,232	1,272	△40
営業損失(△)	△323	△277	+46
経常損失(△)	△288	△291	△2
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	△302	△357	△54

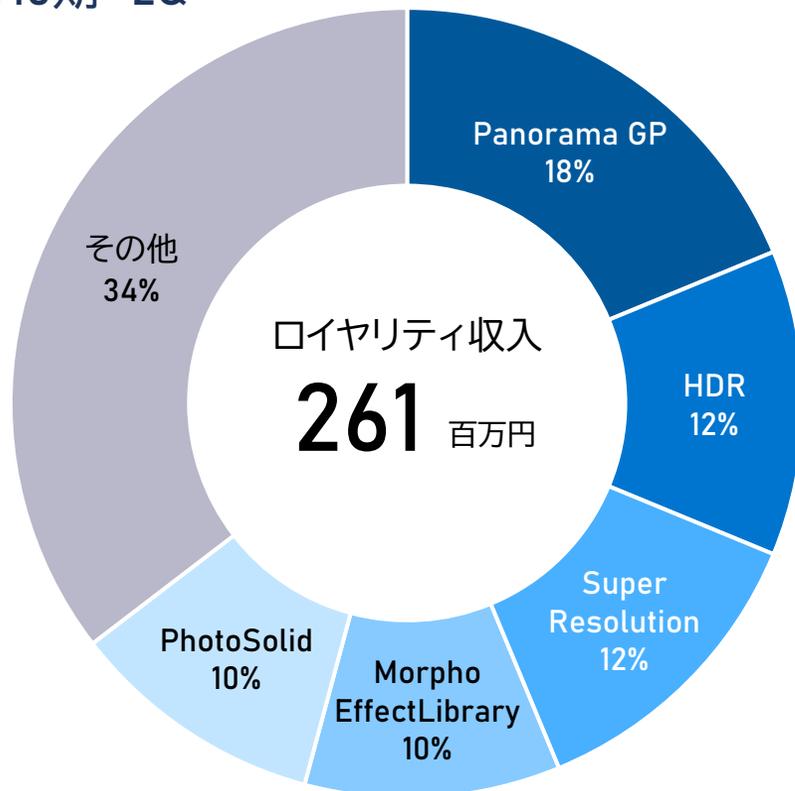
# 売上収益構成 - ビジネスモデル別 -

- ロイヤリティ収入：顧客開拓の進捗等により回復基調にあるも、前年同期比 -12百万円
- 開発収入：引き続き車載/モビリティ・DX関連の受託案件増加により、前年同期比 +67百万円
- その他収入：サポート収入は、前年同期比 -34百万円

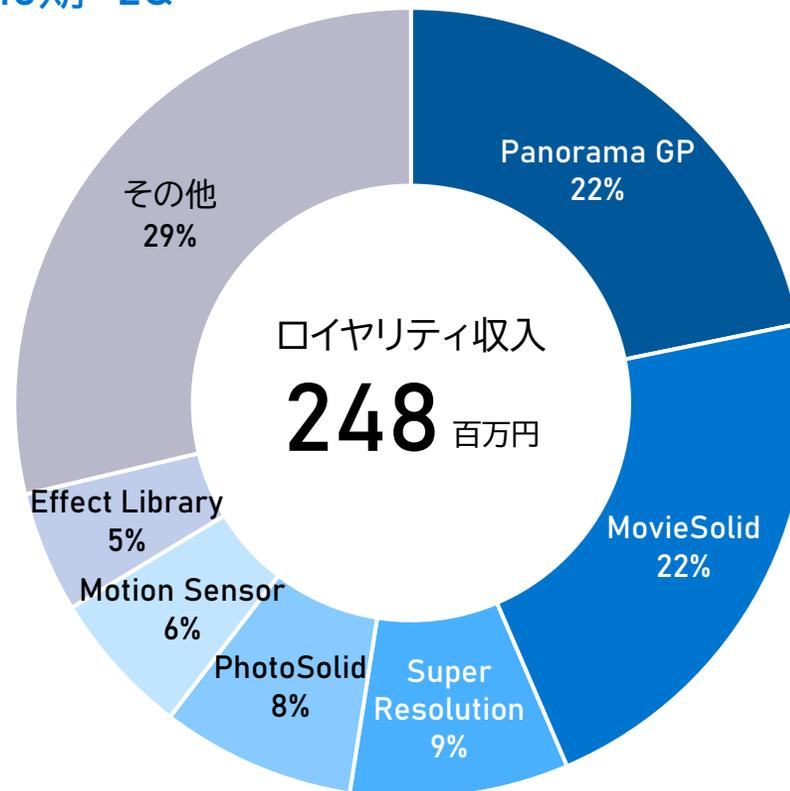


- Morpho Panorama GP が引き続き安定的に収益貢献
- MovieSolid の需要が増加し、ロイヤリティ収入の 22% を構成

2022/10期 2Q



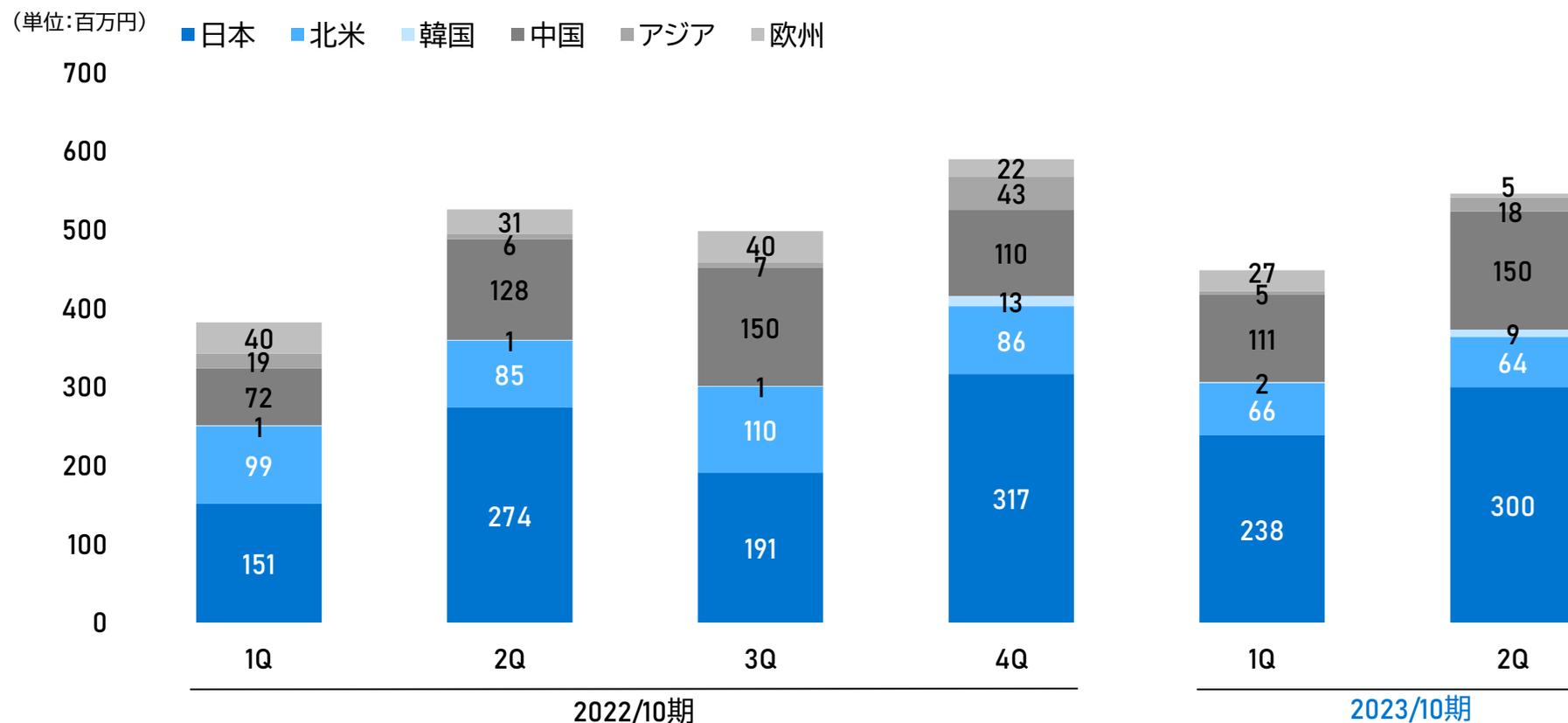
2023/10期 2Q



%はロイヤリティ収入に対する割合

# 売上収益構成 - 地域別 -

- 日本：車載機器及び DX 関連の開発収入が伸長し +9.5%と好調継続
- 北米：既存顧客からのロイヤリティ収入減少により -24.8%
- 中国：ロイヤリティ収入の堅調な推移に加え新規案件が寄与。回復基調継続 +17.5%



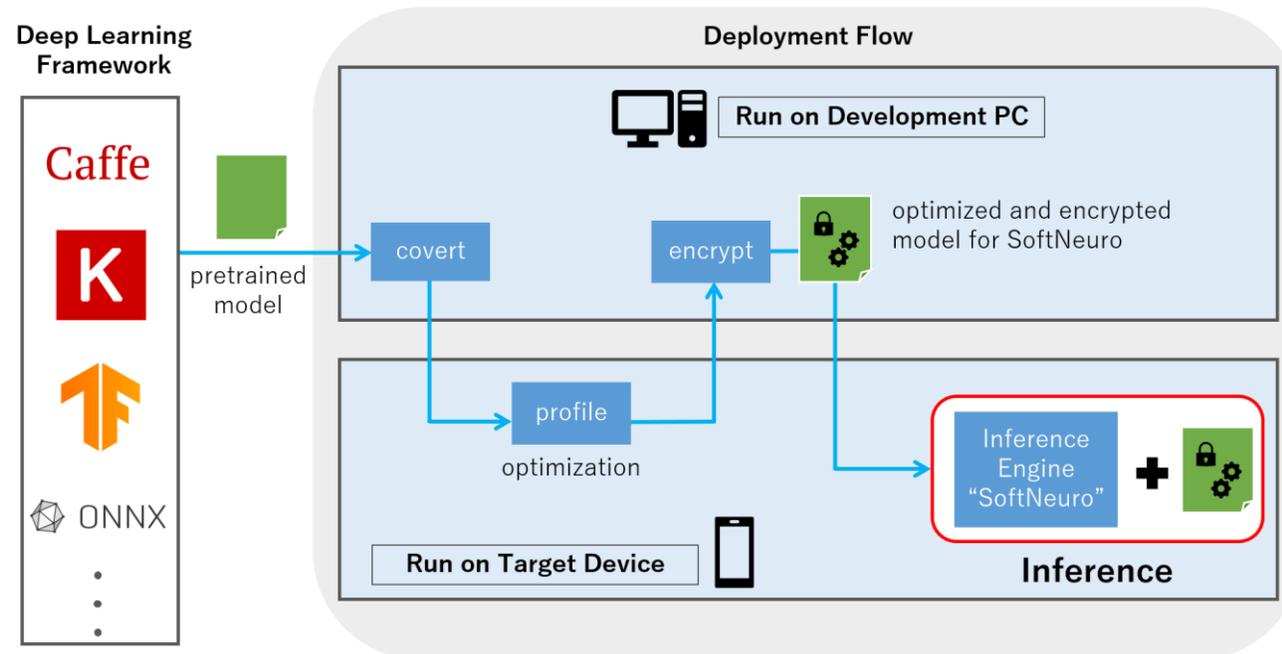
※地域分類は原則、顧客所在地に依拠

## 2. 2023年10月期 第2四半期トピックス

2023.1.24発表

東京大学・東北大学・神戸大学が推進する、スーパーコンピュータ「富岳」上での深層学習を用いた高解像度銀河形成シミュレーションの高速化プロジェクトにおいて、当社のディープラーニング推論エンジン『SoftNeuro®』を提供。

シミュレーションに用いられる推論時間の約19.2倍の高速化および約93%の電力量の削減を実現。



2023.2.14発表

当社連結子会社であるモルフォAIソリューションズが、順天堂大学と『FROG AI-OCR』を活用し、近代史料の計量テキスト分析を実施。



## テキスト校正画面



株式会社モルフォAIソリューションズ (<https://www.morphoai.com/>)

当社グループにおいて、AIの事業化に取り組む国内事業会社。行政、電力、交通、製造といった社会インフラ領域が得意。

「AI-OCR」をはじめとする最先端のAI技術の導入と実運用を推進。2019年12月設立

2023.5.18発表

自動車分野向けAIソリューション『Morpho Automotive Suite』提供開始。各種画像処理・AI製品、アプリ開発等  
を用途に合わせてトータルで提案。



## 3. SDGsへの取り組み

	主要テーマ (重要課題)	当社の取り組み (方針/具体的な取り組み)	関連する主なSDGs
<b>E</b> Environment	地球温暖化対策、資源循環型社会	環境負荷低減への貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 搭載機器に合わせて高精度/高速処理、低消費電力を実現する画像処理/AI技術 etc.</li> </ul> 情報資源のデジタル化に貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近代書籍対応AI-OCRソフト「FROG AI-OCR」</li> </ul>	
	安全で持続可能な社会	安心・安全・便利な街づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自動車分野、高度運転支援システム等向け技術開発</li> <li>・ 監視カメラ向け画像解析ソリューション「みまもりAI:Duranta」 etc.</li> </ul>	
<b>S</b> Social	イノベーションと経済成長	研究開発を通じた産業と技術革新への貢献 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ AIソリューションによる検査の自動化</li> <li>・ 大学の研究プロジェクトに推論エンジンを提供し、シミュレーションの高速化に寄与</li> <li>・ パートナーと連携し、既存ビジネスの付加価値向上と新規ビジネス協創を推進 etc.</li> </ul>	

# Appendix

<2022.11.16発表> (<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3653/tdnet/2208158/00.pdf>)

東京大学・東北大学・神戸大学が推進する、深層学習による超新星爆発シエルの膨張予測を用いた**高解像度銀河形成シミュレーションの高速化プロジェクト**に、当社製品『SoftNeuro®』(※)を提供。スーパーコンピュータ『富岳』における深層学習を用いた3Dシミュレーション(銀河形成シミュレーション)の更なる高速化を支援。



※『SoftNeuro®』:主要なディープラーニング・フレームワークに対応し、様々なエッジデバイス環境で高速処理を実現する、世界最速級ディープラーニング推論エンジン。

汎用的な推論エンジンであるため、画像認識に加え音声認識やテキスト解析等にも利用可能。

マルチプラットフォームや高速推論を目的に、画像データを前提とした様々な検出などに向けた提案・提供実績あり。

<2023.1.24発表> (<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3653/tdnet/2224304/00.pdf>)

東京大学・東北大学・神戸大学が推進する、スーパーコンピュータ「富岳」上での深層学習を用いた**高解像度銀河形成シミュレーションの高速化プロジェクト**において、当社のディープラーニング推論エンジン『SoftNeuro®』を提供。シミュレーションに用いられる**推論時間の約19.2倍の高速化および約93%の電力量の削減を実現。**

<2023.2.14発表> (<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3653/tdnet/2237700/00.pdf>)

当社連結子会社であるモルフォAIソリューションズが、順天堂大学と『FROG AI-OCR』(※)を活用し、**近代史料の計量テキスト分析を実施。**

**・マーケットニーズ**  
デジタル技術を用いることで、人文科学を探究できる新たな可能性はあるのではないか？



**・1つの「解」と可能性**  
計量テキスト分析(コンピュータによる統計的テキスト分析技術)を用いれば、テキストを捉える**正確性**や**説明の客観性**が向上する利点があるのでは？

**技術課題**  
従来のテキスト化ソフトでは、旧字旧仮名や特殊なレイアウトを含む**史料の文字認識はほぼ不可**。結果、手動によるテキスト化に膨大な時間を要することが課題



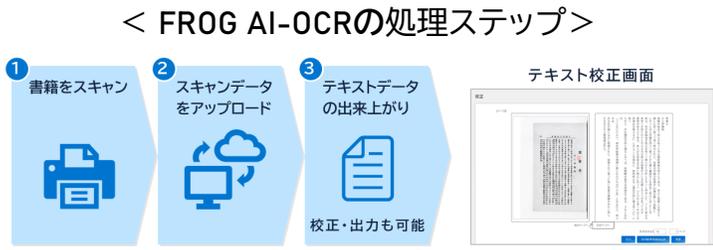
『FROG AI-OCR』なら…

1860年代以降の書籍・雑誌で、市販OCRより高い**90%以上の精度での認識が可能**。

明治期～昭和初期の近代書籍・雑誌においては、**市販OCRの約2倍(約40%→90%以上)の読み取り精度を実現**



※『FROG AI-OCR』: 複雑な資料のテキスト化を可能にする**文字認識技術**。既存のOCRができなかった明治期～昭和期までの複雑な資料のテキスト化自動にするソリューション。本研究では、旧字旧仮名や特殊なレイアウトに対応可能な「FROG AI-OCR」を活用することで、**近代史料の計量テキスト分析を実施**、新たな武道史研究の視点の提供を試みる。



株式会社モルフォAIソリューションズ (<https://www.morphoai.com/>)

当社グループにおいて、AIの事業化に取り組む国内事業会社。行政、電力、交通、製造といった社会インフラ領域が得意。「AI-OCR」をはじめとする最先端のAI技術の導入と実運用を推進。2019年12月設立

<2023.5.18発表> (<https://ssl4.eir-parts.net/doc/3653/tdnet/2283718/00.pdf>)

自動車分野向けAIソリューション『Morpho Automotive Suite™』提供開始。各種画像処理・AI製品、アプリ開発等を用途に合わせてトータルで提案。

【特長】自動車メーカー各社が、それぞれ異なるハードウェア設計仕様に基づくAIや処理アルゴリズムの独自開発を実施することで発生する、①「既存製品をそのまま搭載・利用することが難しいケース」、②「受託開発ではコストがかかりすぎる」といった課題を解決するソリューションを一気通貫で提供



プレスリリース

2023年5月18日

モルフォ、自動車分野向け AI ソリューション  
『Morpho Automotive Suite™』提供開始  
～各種画像処理・AI 製品、アプリ開発等を用途に合わせてトータルで提案～

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 啓基、東証グロース市場：3653、以下 モルフォ）は、自動車分野向けに AI ソリューションをパッケージ化した『Morpho Automotive Suite™（モルフォ・オートモーティブ・スイート）』を本日 5 月 18 日より提供開始します。



『Morpho Automotive Suite』の特長

- ①個別要素技術の単体提供だけでなく、ニーズにフィットするAIの追加学習や、用途別製品カスタマイズを提案
- ②最先端自動車分野向け画像処理/AI技術の先行開発を継続的に実施し、自動車分野向け新技術を拡充
- ③パートナー企業各社の技術・サービスと連携したシステムソリューションの提案体制を整備

『Morpho Automotive Suite』の図



# 当社のサステナビリティ課題への取り組み方針

当社は、サステナビリティを巡る課題への対応が経営の重要課題であると認識しております。今後もサステナビリティを巡る解決に向けた取り組みを積極的かつ継続的に実行することにより、持続可能な社会の実現と中長期的な企業価値の向上を目指しております。当社グループは、「企業理念」と「行動方針」を、サステナビリティ経営の基本方針と位置付けています。

	ESGの主要テーマ (重要課題)	当社の取り組み (方針/具体的な取り組み)	関連する主なSDGs
<b>E</b> Environment	地球温暖化対策、資源循環型社会	<b>環境負荷低減への貢献</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>搭載機器に合わせて高精度/高速処理、低消費電力を実現する画像処理/AI技術 etc.</li> </ul> <b>情報資源のデジタル化に貢献</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>近代書籍対応AI-OCRソフト「FROG AI-OCR」</li> </ul>	     
	安全で持続可能な社会	<b>安心・安全・便利な街づくり</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車分野、高度運転支援システム等向け技術開発</li> <li>監視カメラ向け画像解析ソリューション「みまもりAI:Duranta」 etc.</li> </ul>	 
<b>S</b> Social	イノベーションと経済成長	<b>研究開発を通じた産業と技術革新への貢献</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>AIソリューションによる検査の自動化</li> <li>大学の研究プロジェクトに推論エンジンを提供し、シミュレーションの高速化に寄与</li> <li>パートナーと連携し、既存ビジネスの付加価値向上と新規ビジネス協創を推進 etc.</li> </ul>	  
	適切なコーポレートガバナンス体制	<b>コーポレート・ガバナンスの充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>コーポレート・ガバナンスコードへの対応</li> <li>リスクマネジメント/コンプライアンス</li> <li>適切な情報開示と透明性の確保</li> <li>説明責任</li> </ul>	 

# 新中期経営計画 Vision2024

## ビジョン

Rise above what we see, to realize what we feel  
—人間の目を拡張し、感動に満ちた世界を実現しよう—

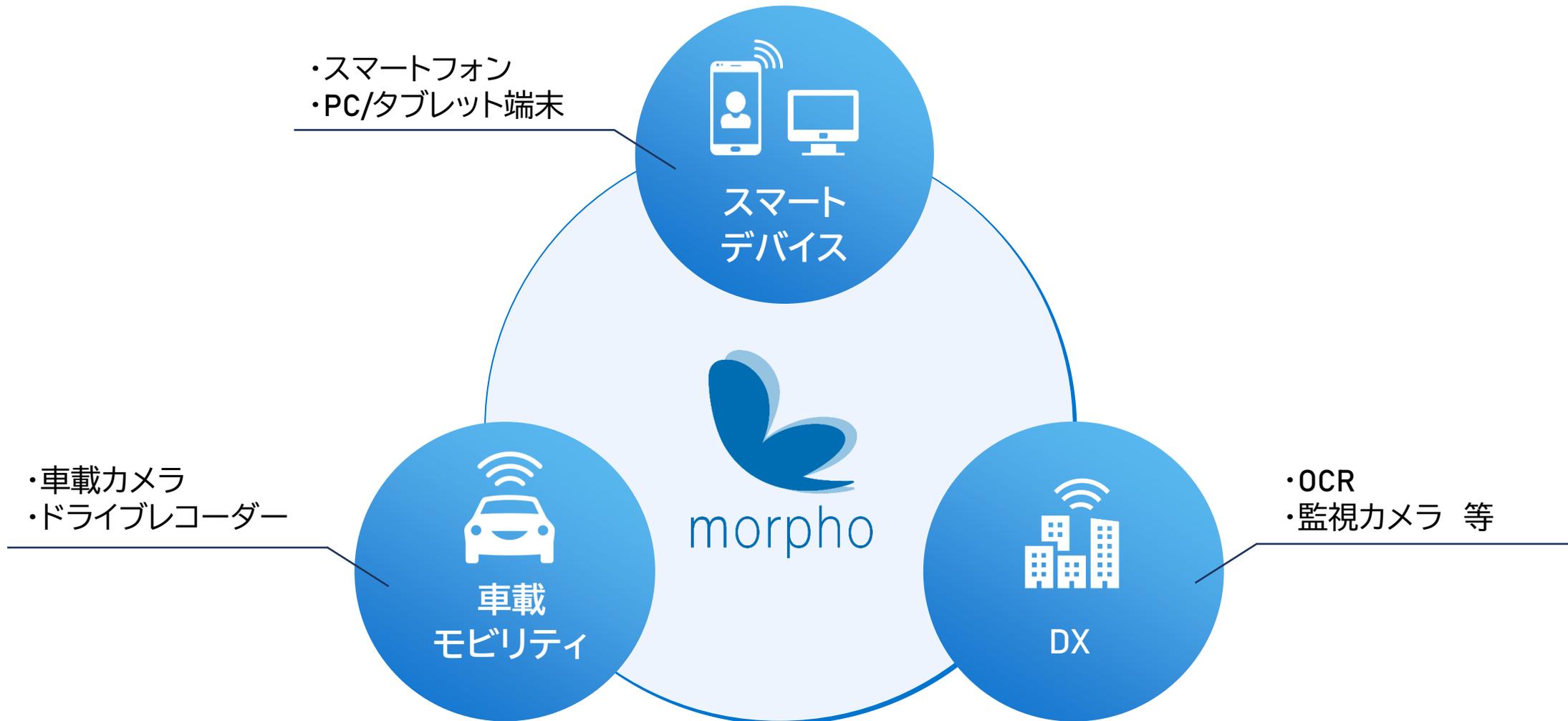
## 経営目標

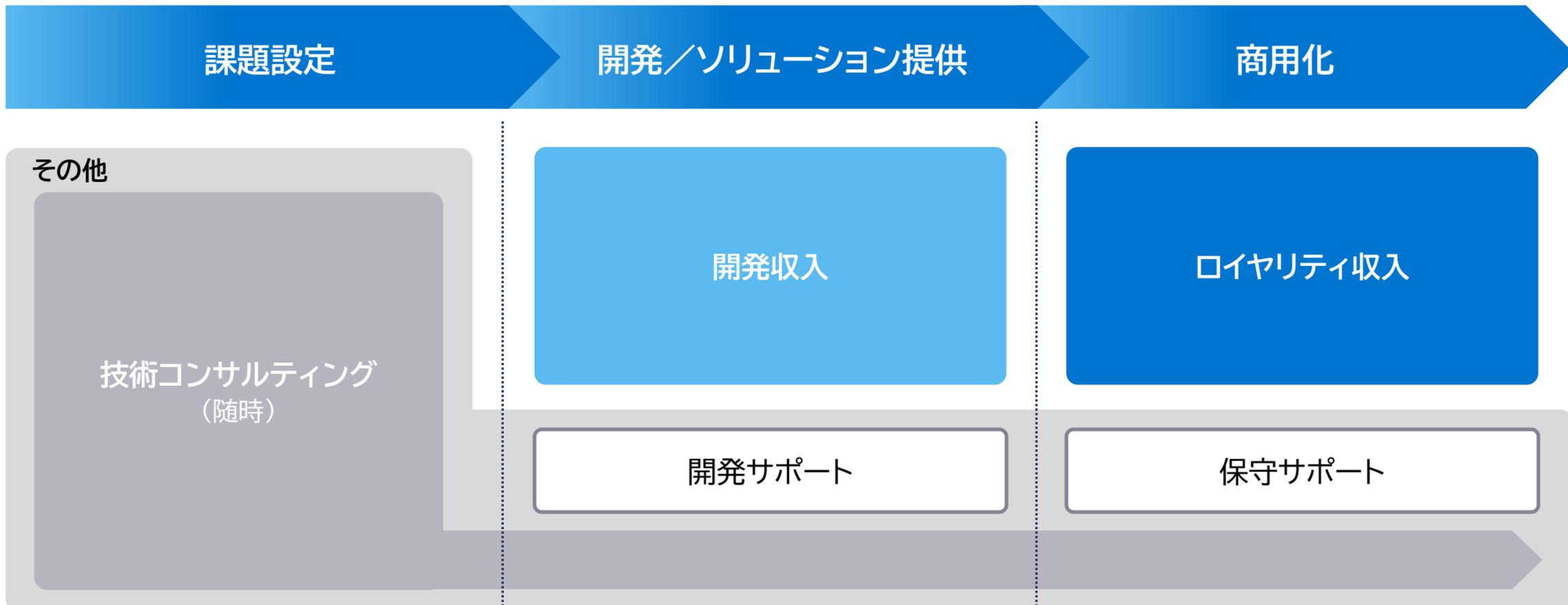
イノベーションを通じて顧客価値を最大化する

## 基本戦略

特定セグメントに経営資源を集中し、競合との差別化を実現することにより競争に勝つ

先進のイメージング・テクノロジーにより、利便性・安心安全・生産性の向上に貢献する





01

## 海外主要顧客に対する販売力強化を推進

顧客ニーズを即時把握・重点開発・他地域展開

02

## 主要スマートフォン・PCチップセットメーカーとの関係強化

各社のチップセット採用動向を把握し、開発投資を事前最適化

01

## 既存顧客との連携継続・強化

共同研究開発を継続・拡大

02

## 自社商品によるロイヤリティビジネス事業化

独自商品開発および車載SoCメーカーとのパートナー連携

03

## 戦略的提携によるビジネス創出

資本業務提携締結等を活用した、既存ビジネスの付加価値向上と新規ビジネス協創を推進

01

## 画像認識AI技術を用いたDX向けビジネス拡大

OCRを起点にBPOビジネスへ展開

02

## 監視カメラ画像解析AIで安心安全なまちづくりに貢献

店舗混雑の可視化、介助が必要な人の発見、駅の安全管理など

本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものです。当該情報および仮説に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等により、実際の業績等は本資料記載の内容とは異なる場合がございます。

A large, intricate wireframe butterfly graphic on the left side of the slide. It is composed of numerous white dots connected by thin white lines, creating a mesh-like structure that mimics the shape of a butterfly's wings and body. The butterfly is positioned on the left side of the slide, with its wings spread out towards the center.

# Thank you

お問い合わせ先  
コーポレート戦略部 IR担当  
E-Mail: [m-info-ir@morphoinc.com](mailto:m-info-ir@morphoinc.com)